

平成 30 年度川口地域委員会 第 1 分科会の活動状況について

1 分科会の体制

- 分科会長：水落 優 副分科会長：鈴木 幸子
○分科会委員：関 正一、関 達夫、中林 里江、黒島 幹夫 計 6 名

2 分科会の開催状況

| 分科会等 | 開催日 | 会場・場所 | 内 容 | 委員の出席数 |
|----------|-----------|-------|---------------------------------------|--------|
| 第 1 回分科会 | 6 月 2 9 日 | 支 所 | ○正副分科会長の選任 ○検討テーマについて ○活動計画について | 4 名 |

3 検討テーマについて

「交流人口増加に向けた地域資源の活用」

川口地域には、地域の宝のほか、えちご川口温泉や川口運動公園など、多くの地域資源が存在している。また、魚野川に架かる「川口やな場」と親水公園「魚野川水辺プラザ」が平成 23 年 7 月の新潟福島豪雨から 7 年の歳月を経てリニューアルオープンし、7 月 1 日に記念式典も開催された。

川口やな場や水辺プラザがオープンしたこの機会を捉え、地域の活性化を図る一つの手段として、「交流人口の増加に向け地域資源をどのように活用するか」を検討テーマとした。

(1) 検討したい地域資源

- ① 地域の宝
 - ・魚野川と信濃川の河川空間（川口やな場、水辺プラザなど）
 - ・ふるさとの森（全国植樹祭のお手植え会場を含む周辺一帯）
- ② 川口運動公園
- ③ えちご川口温泉・ホテルサンローラ・古民家
- ④ 中越大震災の経験と震災メモリアル施設
 - ・メモリアル施設…川口きずな館、震央メモリアルパーク
 - ・震災の伝承や震災の経験を活かした「防災」・「減災」プログラム など

4 これからの分科会の予定

第 2 回以降 現状の確認（交流人口の推移、資源の内容確認など）、課題の洗い出し、有効な活用策の検討など（分科会を 2 回から 3 回開催）
最終回…提案書のとりまとめ